

せいれいこうりんごだい しゅじつ とくてい
聖霊降臨後第8主日(特定Ⅱ)

とくとぅ
特祷

めぐ 恵みとあわれみを賜わるとき、殊に全能を
あらわ かみ ゆた 現される神よ、豊かないつくしみをわたしたち
あた 与え、あなたが約束されたものをめざして
はし 走り、ついに天の宝にあずかる者として下さい。
しゅ 主イエス・キリストによってお願いいたします。
アーメン

《旧約聖書》

ちえ しよ
知恵の書

第12章 13節、16節から19節

13 すべてに心を配る神はあなた以外におられ
ない。だから、不正な裁きはしなかったと、

しょうげん ひつよう
証言なさる必要はない。

16 あなたの力は正義の源、

あなたは万物を支配することによって、

すべてをいとおしむ方とられる。

17 あなたの全き権能を信じない者に

あなたは御力を示され、

知りつつ挑む者の高慢をとがめられる。

18 力を駆使されるあなたは、寛容をもって

裁き、大いなる慈悲をもってわたしたちを

治められる。力を用いるのはいつでもお望みの

まま。

19 神に従う人は人間への愛を持つべきことを、

あなたはこれらの業を通して御民に

教えられた。こうして御民に希望を抱かせ、

罪からの回心をお与えになった。

《使徒書》

ローマの信徒への手紙

第8章 18節から25節

18 現在の苦しみは、将来わたしたちに

現されるはずの栄光に比べると、取るに

足りないわたしは思います。19 被造物は、神

の子たちの現れるのを切に待ち望んでいます。

20 被造物は虚無に服していますが、それは、

自分の意思によるものではなく、服従させた方

の意思によるものであり、同時に希望を持って

います。

21 つまり、被造物も、いつか滅びへの隷属から

解放されて、神の子供たちの栄光に輝く自由

あずかれるからです。22 被造物がすべて今日ま

で、共にうめき、共に産みの苦しみを味わって

いることを、わたしたちは知っています。23

被造物だけでなく、”霊“の初穂をいただいてい

るわたしたちも、神の子とされること、つまり、

体の贖われることを、心の中でうめきながら

待ち望んでいます。24 わたしたちは、このよう

な希望によって救われているのです。見えるも

のに対する希望は希望ではありません。現に

見ているものをだれがなお望むでしょうか。25

わたしたちは、目に見えないものを望んでいる

なら、忍耐して待ち望むのです。

《福音書》

マタイによる福音書

第13章 24節から30節 36節から43節

24 イエスは、別のたとえを持ち出して

言われた。「天の国は次のようにたとえられる。

ある人が良い種を畑に蒔いた。25 人々が

眠っている間に、敵が来て、麦の中に毒麦を

蒔いて行った。26 芽が出て、実ってみると、毒

麦も現れた。27 僕たちが主人のところに

来て言った。『だんなさま、畑には良い種を

お蒔きになったではありませんか。どこから毒

麦が入ったのでしょうか。』28 主人は『敵の仕業

だ』と言った。そこで、僕たちが、『では、行って

抜き集めておきましようか』と言うと、29 主人は言った。『いや、毒麦を集めるとき、麦まで一緒に抜くかもしれない。30 刈り入れまで、両方とも育つままにしておきなさい。刈り入れの時、まず毒麦を集め、焼くために束にし、麦の方は集めて倉に入れなさい』と、刈り取る者に言いつけよう。』

36 それから、イエスは群衆を後に残して家にお入りになった。すると、弟子たちがそばに寄って来て、「畑の毒麦のたとえを説明してください」と言った。37 イエスはお答えになった。ださい』と言った。38 畑は世界、良い種は御国の子ら、毒麦は悪い者の子らである。39 毒麦を蒔いた敵は悪魔、刈り入れは世の終わりのことで、刈り入れる者は天使たちである。

40 だから、毒麦が集められて火で焼かれるように、世の終わりにもそうなるのだ。41 人の子は天使たちを遣わし、つまずきとなるものすべてと不法を行う者どもを自分の国から集めさせ、

42 燃え盛る炉の中に投げ込ませるのである。彼らは、そこで泣きわめいて歯ぎしりするだろう。43 そのとき、正しい人々はその父の国で太陽のように輝く。耳のある者は聞きなさい。」

「詩編」については週報をご覧ください。

2020 年 7 月 19 日

信徒作成

詩編 第15編 1節-6節（全節）

祈禱書 676 頁

皆様は太字の節を唱えてください。

Ⅱ 後の言葉は、一呼吸おいてからよみましょう。

1. 主よ、どのような人があなたの幕屋に宿り Ⅱ あなたの尊い山に住めるのですか

2. それは、とがなく歩み、正義を行い Ⅱ 心からまことを語る人

3. 言葉で人を傷つけず、その友に悪を行わず Ⅱ 隣人を辱めない

4. 神を捨てた者を戒め、神を畏れる人を尊ぶ Ⅱ 悪いことはしないと誓って、それを変えることはない

5. 金を貸して利をむさばらず Ⅱ 賄賂を取って罪のない人を苦しめない

6. このように振舞う人は Ⅱ とこしえに揺らぐことはない